

3月11日、杉並区では最大震度5強を記録。区議団はすぐに地域を見回り、被害状況を確認。夜には多数の帰宅困難者を区の緊急宿泊所へ誘導するなど震災直後から被災者支援に動きました。募金や物資の輸送にも力を入れ、「こういうときに頼りになるのは共産党だとわかった」と地域の声が寄せられました。



被災地に物資を届ける区議団。この時は野菜が足りないという要望に応えました。

都民の要望に応え、日本共産党都議団は全都放射線量調査を実施。マスクにも大きく取り上げられました。党区議団も区民との懇談などをもとに区長に独自調査を幾度も要請。補正予算に放射線量の独自調査が盛り込まれ、その後の大規模な放射線量測定や小中学校・保育園での給食材の原産地公表などに踏み切りました。

震災発生 原発事故

↓
被災者救援開始

↓
水道水調査へ

↓
党独自の
放射線調査

↓
補正予算で要望実現

大規模放射線量調査！

- プールや土壌調査の実施
- 全小中学校、保育園、幼稚園の放射線量調査実施（園・校庭の中心部を1cm、50cm、1mで各5回ずつ測定）
- 小中学校・保育園での給食食材の現産地公表

この間の調査では、杉並区のプールや土壌で高い値の汚染は確認されていません。調査をする以上、区民からの苦情、要望を現場に丸投げせず、区が人員を配置して対応に当たることが必要です。

【38才女性・保護者】

私達の申し入れを受け、共産党の方は放射線・土壌調査などの要望を区に届けてくれました。原発、放射能に詳しい知識をお持ちで区民の気持ちに寄り添って対応してくれたと感じています。今後とも宜しくお願いします。



杉並区の避難所を帰宅困難者に緊急宿泊所として開放。当日の阿佐ヶ谷中学の様子。

党区議団は3月13日、区長に最初の申し入れ。計画停電の対象地域への周知、瓦や壁の被害について罹災(りさい)証明書の発行、南相馬市への区独自の支援等を申し入れ。こうした要望は次々と実現しました。

3月21日前後、東京にも高濃度の放射能を含んだ雨が降りました。ヨウ素131が最大で1㎡あたり3万6千ベクレルと高い値を示し、これが都の水道水等の汚染に影響。区議団は直ちに区にたいし、乳幼児へ安全な水の提供と水道水検査を要望し、実現させました。



東電から杉並への売却方針が示された東電グラウンド。4万㎡を超える広場です。

東電・国に対し かかった経費の負担を求める 要望書に自公民が反対

“杉並区独自の放射線測定にかかる経費を国や東電に求める要望”を(23区の議長会に)提出すべきと、党区議団と生活者ネット・みどりが提案しました。しかし自公民が反対し要望書は不成立となってしまいました。



安心して子育てできるまちに

“認可保育園の増設は必要” “原発から自然エネルギーへの転換必要”

6月議会における党区議団の議会活動は、被災者救援や放射能問題ではありません。保育問題で認可保育園の大規模な増設を区長に申し入れた際、「認可保育園増設の必要性はわかっている」との答弁を引き出しました。認可園の大幅増設に消極的だった区の姿

と明言！
と答弁！

安心して子育てできるまちへ



勢をくつがえす成果です。区が震災想定を震度6弱としている想定の甘さを指摘し、改善を要求。原子力問題では“危険な原発から安全な再生可能エネルギーに転換が必要”と重要な答弁を引き出しました。国のエネルギー対策についても自治体から声を上げることが重要です。

区議会で異常事態！自公民が 共産を委員会のポストから排除

いま区議会では異常事態が起きています。区議会に一定の議席を有する共産党やネット・みどりが自公民らによって議会運営の一端から排除されてしまったのです。

委員会ポストは陳情等について審議するかどうかを決められるなど議会における重要な権限となります。6人の議席をもつ党区議団はこれまで各委員会における正副委員長ポストを2〜3保有。こ

るがこの議会では一つもなくなり、その分を自公民が結託する形で山分けしてしまつたのです。さらには論戦の先頭に立つてきた党区議団の幹事長を議会運営委員会理事から排除する暴挙。前代未聞の事態が続いています。

東日本大震災を受け、国全体が力を合わせる時期。ところが自公民は国だけでなく、区議会でも党利党略に執心。区民からの厳しい批判が集中しています。

<各会派の常任、特別委員会のポスト>

- ・杉並自民区政クラブ（会派議員11名）
委員長3名、副委員長3名
- ・公明党（8）委員長3名、副委員長4名
- ・民主・社民（7）委員長3名、副委員長2名
- ・共産党（6）委員長0名、副委員長0名
- ・生活者ネット・みど里（5）
委員長1名、副委員長0名
- ・自民区議団（4）委員長1名、副委員長2名

主張 「被災者救援と共に 区民の暮らしも守れ！」

国民健康保険料が算定方法の見直し（旧ただし書き方式に変更）で増額となる世帯がたくさん出ました。しかも来年、再来年と上がり続ける計画。杉並区議会では共産党区議団が反対しましたが自公民、生活者ネットらが賛成していました。さらに、復興に名を借りた消費税増税など新たな負担が政治の議題にあがっています。

この間、相次ぐ負担増に区民の生活はいっぱい。それでも区民は被災者支援に力を注いでいます。その区民にさらなる負担を求めるなど許されません。

「復興」の財源というなら大型公共事業や大金持ち減税の中止や、政党に毎年320億円も出している政党助成金の廃止こそ必要です（共産党は、憲法違反の税金支出として受け取っていません）。こうした努力で毎年の復興にかかる経費はまかなえるのです。

被災者救援と共に、これに全力で取り組む区民の生活も見捨ててはなりません。国にたいして自治体から異議を唱える勇気、保育や介護、商店街の活性化策など区の責任は今まで以上に重大です。

日本共産党
杉並区議団ニュース
2011年7月 323号



原田あきら

住所：成田東 3-3-18-204
連絡先：090-3109-1524
HP: harada@suginami-kugikai.jp

すべての小中学校、保育園、幼稚園

放射線測定

重大事態！自公民が
委員会ポストから共産を排除！

区長に
認可保育園増設
を明言させる

区議団の申し入れ
から放射線調査へ

共産党6人全員当選の力が活きる

「つくる会」教科書
採択から6年…

いよいよ教科書採択の夏。現在の実態をレポートします (P4)

先の区議選で6人全員当選を果たした日本共産党杉並区議団。震災直後からの被災者支援活動や放射線汚染調査の実現、さらには保育や教育問題でも重要な運動を展開しています。第二回定例会議の報告を行います。



前列左から、富田たく、金子けんたろう、鈴木信男、くすやま美紀(団長)、原田あきら(幹事長)、山田耕平の各区議



こんなときだけ協力して…

国政では足の引っ張り合いで評判を落として自公民。ところが杉並区では手に取って、共産党から各委員会のポストを取り上げる行動に。議会の重大事を報告します。(P3)

認可保育園の大幅増設を拒否してきた杉並区ですが、変化の兆しが見えてきています。(P2)

区民の強い要望にこたえて、独自調査を区に要求。震災からの経過をレポート(P2)

8月初旬
教科書採択

こんな教科書、使っているの？

杉並区の中学校では6年間にわたって、侵略戦争を美化する「新しい歴史教科書をつくる会」歴史教科書が使われてきました。専門家や先生方、保護者から強い批判を受けながらも、杉並区では採択されたのです。

政治的思惑の強く働く「つくる会」。勢力争いを繰り返し、現在は「自由社」「育鵬社」に分裂しています。今年は教科書採択の年。子どもたちに間違った歴史を伝える教科書を手渡してはなりません。

戦争が「夢と希望」？

＜自由社＞「日本の緒戦の勝利は、東南アジアやインドの人々に独立への夢と希望を与えた。」

アマテラス大神が歴史上の人物？

＜自由社＞「アマテラス大神は太陽を神格化した女神で、日本の最高神であり、皇室の祖先とされている」

「原発安全神話」

＜育鵬社＞「今後は安全性や放射性廃棄物の処理・処分に配慮しながら、増大するエネルギー需要を賄うものとして期待されています。」
＜自由社＞「原子力発電では安全性の高い技術を確認」

あまりの異常さにNHKが特別番組



左の図は、2005年杉並の教科書採択の結果をNHK「クローズアップ現代」が特集し、まとめたグラフです。

国語や数学などでは教員や保護者から最も高い評価を受けた教科書が採択されていますが、歴史教科書の採択では最も評価の低い「つくる会」教科書が採択されたのがわかります。このように不公平な採択を二度とこの杉並で行わせてはなりません。教育委員会に声を届けましょう！
区教委 3312-2111(代表)

見比べてください

＜東京書籍＞「日本軍は、短期間のうちに…広大な地域を占領…労働を強制したり物資をとり上げたりしました。」「各地で抵抗運動が発生しました。日本軍は抗日とみなした人々を厳しく弾圧…」

＜帝国書院＞『古事記』や『日本書紀』…は伝承や説話・神話をもとに、天皇の地位や権力の正統性を明らかにする目的を持って書かれました。」

＜東京書籍＞「燃料を繰り返し利用でき、発電時に二酸化炭素を排出しません。しかし、放射性物質をあつかうため、事故が起きた時の被害は大きく、厳しい安全対策が求められています。また、放射性廃棄物の最終処分場をどこにするかという課題も残されています。」

生徒や保護者の声

(現行の扶桑社版教科書への感想)

【区内中学生】
日本をいい国すごい国と誇張して書いてある。忠臣蔵のエピソードなど熱烈に感情移入して書いてあって気持ち悪い。

【保護者】
政治がちゃんとしていれば愛国心は自然とついてくる。政治が愛国心を強要するときほど、おかしな方向へ向いている

【学習塾】
2006年度からは杉並区だけ、市販の教科書準拠の問題集がない…

ご意見をお寄せ下さい。

〒166-8570 杉並区阿佐谷南 1-15-1 区役所内日本共産党区議団メール:kugidan@jcpksd.net FAX:03-3312-2610